



### 《新商工会会長誕生》

道内商工会で通常総代会・総会が開催され新会長が誕生した。

(敬称略)

#### 函館市亀田商工会

三浦 理



(みづら・おさむ) みづら 商事代表。平成16 - 24年理事、平成

24 - 28年副会長。左官業協同組合役員。64歳。

#### 長万部商工会

赤塚 顕爾



(あかつか・けんじ) (有)赤塚商會代表取締役。昭和63 - 平成28

年理事。町社会教育委員、町観光協会副会長。64歳。

### 道商工連会長表彰

## 被表彰者

道商工連の平成28年度通常総会で道商工連会長表彰を受けた役員及び商工会は次のとおり。

(敬称略)

#### 優良役員

【当別町】藤澤康一【新篠津村】佐藤悌治【函館市亀田】横山和子、駒井鉄雄【松前】菊地和子【木古内】成澤宗範、毛利道明、

竹田光伸、吉川衆司、稗貫達郎

【北斗市】春山孝樹、中尾好勝

【七飯町】松井俊一、菅原昭

【函館東】斉藤勝昭【鹿部】吉

康郎、葛西猛、家保浩喜、松本

秀輝【長万部】上川英兒、鈴木

勇一、白鳥忠、阿部雅子【上ノ

国町】松塚清人、橘宏、加賀隆

宏【寿都】前野ひな子【ニセコ

町】前田孝之、鎌田浩一、佐藤

和人、佐竹久蔵【仁木町】稲垣

輝之、山本祐治、嘉屋美穂子

【三笠市】杉淵勝由【江部乙】

鈴木年明、岩上秀雄、鈴木雅貴

【南幌町】松田保則【北竜町】

二上肇【沼田町】白井有一【上

川町】笠間則芳史、濱田純子

【美瑛町】西森和弘、佐藤晴観

【南富良野町】鷹嘴充子【朝日】

伊藤令子【増毛町】細川丈伺

【小平町】山内裕【幌延町】宮

本昌和【小清水町】成田靖弘

【置戸町】菅野一博【豊浦町】

山下圭一【洞爺湖町】中澤昭、

市川友義、依田信之【白老町】

前田弘幹【安平町】松平哲夫

【厚真町】上田進治【平取町】

津川司【日高町】藤江睦博、登

孝志【音更町】小林勤【上士幌

雄【更別村】石村和也、漆川悦

啓【幕別町】津村章廣【池田町】

平井昌行【足寄町】大西節夫、

菅原智美【陸別町】小田均、金

子信行【浦幌町】竹田和真【釧

路町】松尾國重、前芳弘【標茶

町】小林浩、佐藤正、木下裕幸、

小野哲朗【白糠町】富田忠行、

山田圭祐【羅臼町】小川雅勝、

野孝弘 (以上88名)

#### 優良職員

【新篠津村】田中静佳【江部乙】

鍵市真美【南幌町】久慈亜紗

【月形】坂林尚美【愛別】善方

慎太郎【風連】佐藤尚吾【小平

町】瀬川洋樹、寺澤光江【斜里

町】佐々木恵一【西興部村】木

村美幸【釧路町】福田貢、佐々

木祐佳【白糠町】山本明子【別

海町】遠藤洋寿、池田育絵【標

津町】永井厚代【道商工連】大

越千尋 (以上17名)

#### 共済事業加入推進優良商工会

【商工貯蓄共済新規加入一〇〇

口以上達成商工会】▽新ひだか

町 (以上1商工会)

#### 会員増強運動優良商工会

▽猿払村▽ニセコ町 (会員純増率上位2商工会)

# 経営者の退職金制度を知っていますか？

「小規模企業共済」ってのは経営者が事業をやめたり、役員を退いたときなどに備える

**退職金制度**  
なんだって!

将来もらえる共済金は一括で受け取ると

**退職所得扱い**  
になって税制上のWメリット!

掛金は**節税**にもなるのよ!

●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは  
お近くの商工会 又は 北海道商工会連合会へ  
【制度内容は次のホームページをご覧ください。〈<http://www.smrj.go.jp/>〉】

…………… 本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。……………



道商工連では、商談会への出展機会が少ない中小・小規模企業等の参加を容易にするため、今回初めて専用コーナーを設け、11社が約70点の商品を展示して、訪れたバイヤーと商談した。終了後のアンケート調査によ

## 道内最大規模商談会に「道商工連コーナー」を初出展!

道内の優れた加工食品等が一堂に会する「第32回北海道産品取引商談会」が6月7日・8日の両日、札幌市内のホテルで開催された。商談会には、道内から346社が出展し、道内外や海外の百貨店や卸売業者、外食関係のバイヤー約1800名が来場した。

## 平成28年度中小・小規模企業関係施策のご案内

国の平成28年度中小・小規模企業関係施策の中から税制関連の制度をご紹介します。

### ◆商業・サービス業の設備投資を応援◆

商業・サービス業・農林水産業活性化税制は、商業・サービス業等を営み、青色申告書を提出する中小企業者等が、平成29年3月31日までに経営改善設備を取得等した場合に、取得価額の30%特別償却又は7%税額控除を受けることができる措置です。(なお、資本金又は出資金の額が3,000万円を超える法人(中小企業等協同組合等を除きます)は、税額控除の適用を受けることはできません。)

経営改善設備とは、商工会などの認定経営革新等支援機関等(アドバイス機関)から経営の改善に資する資産として書類(経営改善に関する指導及び助言を受けた旨を明らかにする書類)に記載された以下の設備です。

- 器具及び備品(1台又は1基の取得価額が30万円以上のもの)
- 建物附属設備(1台の取得価額が60万円以上のもの)

<問い合わせ 最寄の商工会へ>

ると、「商談がほぼ成立した」が15件、「今後の商談につながった」が40件、海外からの引き合いも2件あり、全社が「参加し

て良かった」と回答した。道商工連としては、今回の結果を踏まえ、商工会と連携して継続的な支援を実施する。

## アンテナショップで販路開拓を支援

道商工連では、国の平成28年度小規模事業者支援パッケージ事業のひとつ「共同販売拠点(アンテナショップ)による地域産品等の販路開拓支援事業」に採択された。

同事業は「Made in 北海道」をコンセプトに、東京都内にアンテナショップを6か月間開設し、道内中小・小規模事業者の商品のテストマーケティングを行い、ニーズに対応した商品の改良や発信力向上を図る。道内には販売ツールを持たない事業所が数多くあることから、少ない負担で商品販売する機会を提供していくことで販路開拓の第一歩とする。

さらに、アンテナショップを通じて道内各市町村をPRすることや知名度を向上し、観光等を含めた地域振興も目的としている。

今後は、道中小企業総合支援センター、道商工会議所連合会、北海道新聞社等による実行委員会を組織して、参加事業者の募集を行っていく。

### 協会けんぽ北海道支部からのお知らせです

#### 始めませんか?健康事業所宣言!

#### 健康づくりの取り組みを宣言して健康事業所の認定を受けませんか

協会けんぽ北海道支部では、北海道健康増進計画「すこやか北海道21」と連携し、より一層健康づくりを推進するため、健康経営に取り組むことを宣言した事業所を認定してサポートする「健康事業所宣言」を行っています。

3つの健康づくりメニューに取り組むことを宣言!

協会けんぽと北海道が認定

宣言事業所として事業所名を公開します!

喫煙対策や運動の推進など身近な健康づくりを協会けんぽと始めませんか?詳しくはホームページをご覧ください!

全国健康保険協会北海道支部 電話 011-726-0352(代表)

協会けんぽ

検索

# いつでもどこでもなんどでも

## 企業の課題解決のために、商工会も一緒に取組めます

### リカー&フードかわ井

#### 伝統料理を市外に発信

上川管内 士別市朝日町

当店は、士別市朝日町で食料品などを扱う小売店として、平成16年4月、札幌市で調理師の勉強をしていた



店長の木村友洋さんが両親とともに開業した。

朝日町に伝わる伝統料理の紅鮭を使った笹寿司「あさ飛寿司」は、運動会や盆、正月など「ハレの日」にはどこの家庭でも食べられていたが、高齢化や核家族化が進み作る家も減っている。

木村店長は、ここに需要を見出し「まちの特産品」として、調理師の腕を活かして手作り販売することを考えた。

商品化にあたり商工会が積極的に支援を行った。

道商工青連が実施した「商品力強化支援研究会」に参加して納得の行くレシピを完成させるとともに、小規模事業者持続化補助金や伴走型小規模事業者支援推進事業を活用して、販促品の製作や敷居が高いと感じてい

た展示会等に初出展して販路開拓に取り組んだ。



木村店長は「展示会などで『あさ飛寿司』を販売することで多くの人に朝日町を知ってもらいきっかけにしたい」と話してくれた。

支援担当 経営指導員 浅田大祐 「あさ飛寿司」の名称からも伝わるように、木村店長さんは朝日町を盛り上げたいという気持ちを持って商売や事業に取り組まれています。そんな思いのこもった「あさ飛寿司」の魅力が多岐の人に伝わるよう、効果的なプロモーション戦略の策定や、実施を重点に伴走型支援を行って参ります。

### (株)丸松スーパード

#### 持続化補助金を活用し 高齢者にやさしい店づくり

上川管内 雄武町

当店は、昭和52年に前身の個人商店を法人化し、平成17年9



月から瀧澤繁樹さん(39歳)が代表取締役に就任している。

高齢化が進む中、町商工会が4年前から買物環境向上事業として買物弱者向けの移動販売を行っており、当店が生鮮食料品を一手に取り扱っている。

この事業を通じて買い物客のニーズの把握に努めて仕入れ内容の改善を進めてきたことから、昨年、商工会の支援を得て、小規模事業者持続化補助金を活用した「高齢者にやさしい店舗づくり」に取り組んだ。

「買い物弱者」をヒントに、店舗レイアウトの変更や店舗内のデットスペースを活用した休憩コーナーの設置、店舗イベントの開催やチラシ作成などを行い、高齢者の方に喜んで足を運んでもらえる店づくりを進めた。



が好評です。今後も休憩スペース

瀧澤社長は、「店の陳列、雰囲気が変わり、買い物に疲れたらゆっくり休憩もできること

スを有効活用してお客様と密に接することで、売上を少しでも伸ばしていきたいと語ってくれた。

支援担当 経営指導員 柳田拓也

持続化補助金申請で経営計画書作成をお手伝いし、「経営計画書から会社の経営状態や今後何をすべきかが理解できた。経営計画の大切さが良くわかった。」という話を頂きました。今後も、地域を元気にする経営者さんの後押しが出来ればと思っています。

### (有)厚岸海産

#### 積極経営でまちの魅力発信

上川管内 厚岸町

「花と味覚と歴史のまち」厚岸町は牡蠣のマチとして知られ「あっけし牡蠣まつり」は大勢の観光客で賑わう。

当店は、平成元年に創業し、牡蠣まつりの会場となる子野日(ねのひ)公園に隣接して店舗を構える。

店は、菅原昭夫社長の長男基記さんが後継者として取り仕切り、様々な取り組みを展開している。



店舗に併設した食堂で厚岸特産の牡蠣やあさり、郷土珍味



「いさだの塩辛」など自慢の味覚を提供し、厚岸漁港施設内で営業する「あっけし市場食堂」では他では味わうことのできない「変わり種のメニュー」が人気を博している。

また、道内外の物産展にも出展し「かき弁当」を一万食以上売り上げるなど、積極的な事業展開をしている。

基記さんは「対面販売を通じて商品とまちの魅力を発信することで観光客の増加に繋がると確信している。風光明媚な厚岸町と豊富な食材にあぐらをかくことなく、消費者のニーズに答えていきたい」と話してくれた。

支援担当 経営指導員 岩崎純史

基記さんは店の経営を任せられるなか、青年部長として部活動をリードしており、地域の魅力を発信することが経営に繋がるとの意識に立って活動しており、地域の担い手として期待されています。今後も、積極的な事業展開に対して伴走による提案型の支援を行なっていきます。

# 地域とコラボする商工会

石狩管内 北広島市

北広島商工会(藤山康雄会長)では、明治時代に北広島で栽培に成功して全道に広がり「ゆめぴりか」等の原種となった赤毛米を活用して、まちのPRや商品開発に取り組んでいる。

本年1月に、市と商工会、石狩振興局が主催して、農商工連携や6次産業化を目指すイベント「『地場産品を活かして元気づくり!』地域交流 in 北広島」を開催し、その中で商工会は赤毛米を使った商品開発について報告するとともに試食会を実施し、赤毛米のパンや菓子、甘酒などを来場者に提供した。

甘酒が好評だったことから、翌2月に開催した「北広島ふれあい雪まつり」の会場でも販売され、イベント等での定番商品として期待されている。



また、商工会では、平成25年に「赤毛米」をモチーフにしたキャラクター「きたひろ まいピー」を誕生させている。まいピーは、昨年の「ゆるキャラグランプリ」において、全国172



7体中73位(道内3位)になり、認知度が高まりつつある。

これまで、まいピーのボールペンやメモ帳などのグッズを作ってきたが、本年4月に、通信アプリLINEで使えるスタンプを発売、5月には待望であったまいピーのぬいぐるみの販売も開始した。

商工会では、「赤毛米」と赤毛種を用いて寒地稲作を成功させた中山久蔵翁を北広島島の財産として行政とも連携し、今後地域活性化に取り組んで行く。



## 道経産局 道選定 「がんばる商店街」に 陸別町商工会受賞

道経済産業局(秋庭英人局長)が選定する「地域でがんばる商店街」に陸別町商工会(石橋強会長)が選ばれ、5月26日、同局において顕彰式が行われた。

道経産局では、革新的な製品開発やサービス創造、新分野進出などで活躍する中小企業、商店街を「地域でがんばる中小企業」「地域でがんばる商店街」として選定し、同局長が毎年顕彰している。

陸別町商工会は、2015年に商業活性化施設「コミュニティプラザ☆ぶらっと」を建設。

町民の要請を受け不足業種を誘致し、薬局や整骨院に加え、飲食店やコミュニティスペースなども整備した。顕彰に際しては、町民の安全・安心な生活環境と居場所づくり、地域活性化への寄与が評価された。

## 経営支援事例発表会を開催



6月2日、全道商工会経営指導員研修会にあわせて、全道の経営指導員が日頃取り組んでいる経営支援の事例発表会が行われた。発表会は、本年12月に東京で開催される全国経営支援事例発表大会の本道代表者の選考を兼ねており、審査の結果ニセコ町商工会の市橋貴之経営指導員が北海道代表として参加することとなった。

ブロック	管内	商工会名	発表者名	テーマ
道南	後志	ニセコ町	市橋 貴之	「面と点による販路開拓」
道央	胆振	壮瞥町	櫻田 琢磨	「小規模補助事業のノウハウを活用した飲食店の創業・経営支援について」
道北	留萌	苫前町	西方 秀和	「企業支援と地域振興事業の密接な関わり」
道東	十勝	上士幌町	高澤 寿一	「小規模事業者に寄り添った販路開拓支援」

# 平成28年春の叙勲・褒章 受章おめでとうございます

## 晴れの 旭日双光章受章



上川管内あさひかわ商工会の中村彰利会長（72歳）＝道商工連理事＝が今年春の叙勲で、晴れの旭日双光章を受章した。

中村会長は、永年建築工事業のほか石材加工販売業や不動産業を営んでおり、主に一般住宅及び店舗の建築・設計、ビルのリフォームを手がけ、老舗の建築会社として手堅い経営を行っている。

また、企業経営の傍ら昭和63年に旧永山商工会理事に就任。平成3年に副会長に就任後、同6年から会長として、誠実な人柄と卓越した指導力をもって商工会組織の振興発展に努めた。

さらに、企業への経営支援体制を一層強化するため、市内四商工会（旭川南・旭川北・旭川東・永山）の合併環境の整備に取り組み、平成20年4月、全道一の1千7百名の会員を擁するあさひかわ商工会の初代会長に就任した。

同会長は、地元商工会長のほか、平成12年から上川管内商工連副会長、同13年から道商工連理事を務めており、全道的視野に立って地域商工業の振興発展と全道商工業者の経営安定に貢献しており、これまで黄綬褒章、道知事表彰（商工鉦業功労者）など多くの表彰を受けており、今回、これらの功績が認められての勲章受章となった。

## 道商工連の荒尾会長 藍綬褒章に輝く



道商工連の荒尾孝司会長（64歳）＝上川管内比布商工会＝が今年春の褒章で、晴れの藍綬褒章を受章した。

荒尾会長は、昭和48年4月に、父清治氏の経営する「割烹荒尾」に入社、法人化後の昭和57年12月に代表

取締役役に就任し現在に至っている。

また、企業経営の傍ら昭和59年5月から比布商工会理事、昭和62年5月から同副会長、平成8年5月から同会長に就任。商工会役員として通算32年の内、会長歴19年を通じて商工会組織の基盤強化に取り組んだ。

この間、共通商品券発行事業に取組み、町内消費者の購買意欲向上に努めるとともに、平成13年には、長年の懸念だった商工会館の増改築をおこない、商店街の拠点としてまちの魅力づくりに大きく貢献している。

平成13年5月からは管内商工連副会長、平成18年5月から同会長、平成14年5月から道商工連理事、平成21年5月同副会長、平成24年7月からは同会長に就任、平成27年5月から全国連理事に就任し、地域経済界のリーダーとして全道的視野に立って地域商工業の振興発展と商工業者の経営安定に尽力している。

これまでに道知事表彰（産業貢献賞）、全国連会長表彰など多くの表彰を受けており、今回、これらの功績が認められての受章となった。

### 道内関係受章者

平成28年春の叙勲・褒章で次のとおり商工会関係者が受章した。

〈旭日小綬章〉▽工藤敏郎（羽幌町商工会元理事）

〈旭日双光章〉▽岩館俊幸（木古内商工会会員）▽中村彰利（あさひかわ商工会会長）▽星野恭司（苫前町商工会会員）▽山須田清一（猿払村商工会会員）

▽細川昭夫（置戸町商工会元会長）▽西川仁史（湧別町商工会前会長）▽石山泰一（雄武町商工会会員）

〈瑞宝双光章〉▽小倉哲志（苫前町商工会理事）▽檜森正春（苫前町商工会会員）▽桑山隆（置戸町商工会前会長）▽五十嵐正一（佐呂間町商工会会員）

▽上田陽（安平町商工会元副会長）

〈瑞宝単光章〉▽矢野正治（音威子府村商工会会員）▽北村茂（湧別町商工会理事）▽大西弘（西興部村商工会監事）▽仁岸清信（平取町商工会元理事）

〈藍綬褒章〉

▽荒尾孝司（比布商工会会長）

▽藤田榮一（標茶町商工会会員）

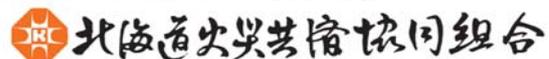
## 備えは万全ですか？ 総合火災共済に加入して安心な毎日を！

火災、落雷、破裂・爆発、風災、ひょう災、雪災、  
物体の落下・飛来・衝突、水ぬれ、騒じょう、盗難、水災

みなさまのニーズに合わせて大切な財産をしっかりと守りいたします

お申込み・お問い合わせ

各取扱商工会又は当組合まで



〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7  
Tel.011-231-1322 (受付時間 平日 9:00~17:00)

<http://www.lilac.co.jp/kasaikyosai/>

### 道商工青連・道商工女性連 28年度通常総会を開催

道商工会青年部連合会  
(仁木義人会長) の通常  
総会が5月13日、全道か

ら145名の青年部長が出席し  
て札幌市内で開催され、若手後  
継者等育成事業を始めとする28  
年度事業計画と収支予算案が原  
案どおり承認された。

総会終了後、主張発表北海道  
大会を兼ねた全道指導者中央研  
修会が開催され、道内4ブロッ  
クの代表が活動内容などを発表  
し、審査の結果、七飯町商工会  
青年部の田中一副部長が最優  
秀賞に選ばれた。

田中副部長は8月に宮城県で  
開催される東北・北海道ブロッ  
ク主張発表大会で北海道代表と



して発表を行う。



### 道女性連

道商工会女性部連合会  
(石本留美子会長) の通  
常総会が5月11日、札幌

市内で開催され、全道から15  
1名の女性部長が出席した。

平成28年度事業では、女性部  
組織の拡充・強化を図り、部員  
の減少に歯止めをかけるため加  
入促進運動に継続的に取り組む  
ほか、「なでしこ経営者育成塾」  
や「経営者育成研修会」などの  
若手後継者等育成事業を実施す  
る計画が原案通り承認された。

総会に引き続いて「女性部指  
導者中央研修会」として、道内  
4ブロックの代表者による主張  
発表大会が行われた。

最優秀賞の北海道知事賞には、  
「女性部活動に参加して、日本  
で最も美しい村の女性たち」と

題して発表した鶴居村商工会女  
性部の服部佐知子部長が選ばれ、  
7月に山形県で開催される東北  
六県・北海道ブロック大会に北  
海道代表として出場する。

### 道職員協議会28年度 通常代議員総会を開催

道職員協議会(西篤会長)の  
通常代議員総会が6月14日札幌  
市で開催され、56名の代議員が  
出席した。

冒頭、商工貯蓄共済事業と全  
国会員福祉共済事業の加入推進  
に尽力した職員5名に感謝状が  
贈られた後、議案審議に入り、  
28年度の重点事業として、「職  
員の資質向上のための研修の充  
実」「伴走型支援の実施に向け  
た経営支援体制の強化」「地方  
創生に向けた活力ある地域づく  
りの推進」などに取組むことを  
決めた。

また、任期満了に伴う役員改  
選が行われ、会長に西篤氏(真  
狩村経営指導員)が再任された。  
新役員は次のとおり。

- 【会長】西篤(再)真狩村
- 【副会長】橋本三樹彦(再)湧別町、林正信(新)鹿追町、塚靖典(新)上川町
- 【理事】尾山忠洋(新)石狩北、

### 人事異動

商工会人事(5月10日)

▽新得町商工会事務局局長(新任)坂本宏二

(6月1日)

▽鹿部商工会事務局局長(同経営指導員)中山正廣▽江差同(新任)藤島富

▽鹿部商工会経営指導員(北斗市同)松本大樹▽北斗市同(鹿部補助員)川村京也

【退職】(4月30日)  
▽鹿部商工会事務局局長木村修(5月31日)

▽江差商工会事務局局長宮崎俊一

貯める・安心・借りられる  
掛金ひとつで3つの備え  
**商工貯蓄共済**

この先、  
アカルイ。

お申し込みは  
**商工会**  
北海道商工会連合会

### 新規学卒者 雇用のお願い

このほど、道商工連では北  
海道、道教育委員会、道労働  
局、道経済産業局の関係行政  
機関の訪問を受け、来春に向  
けた新規学卒予定者の就職機  
会拡大を要請されました。

今後の北海道経済の発展を  
図るため、各企業においては  
来春の新規卒  
業予定者特に  
高校卒業予定  
者の求人枠の  
確保の協力を  
お願いします。



観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に心をこめたおもてなし。

【ご宿泊】  
【ご婚礼】  
【ご宴会】  
【ご会合】

レストラン  
**スピカ**  
中国料理  
**四川飯店**

札幌市中央区北1条西6丁目  
TEL/011-261-5311  
URL http://www.hotelgp-sapporo.com/

**ホテル札幌カーテンパレス**

# 挑戦する企業

## 居酒屋 十一 (中川町)

とういち



上川管内  
最北の地、  
中川町で、  
営業する居

酒屋十一。ここに、好きな人は何度も食べに来る定番メニューの豚丼がある。この豚丼を好きなお客様から家庭でも味わいたいの声があり、経営する若山十一さんは、平成8年より「十一」の味、豚丼のたれを販売を始めた。現在では、中川町の行者にんにく入り「万能たれ」も販売、新千歳空港や札幌地下街など町外でも広く取り扱われ、中川町のPRにも貢献している。

### ◆創業は？

昭和33年に札幌市内のレストランで料理人の修行を始め、旭川や東京のレストランでも働き、34歳の時に帰郷、居酒屋十一を開店した。修行時代は温かいご飯を食べられることはなく、厳しく教えられたのは、基本。洗いや物を完璧にし、ものを粗末にしないことを叩き込まれたそうである。

### ◆たれを販売するきっかけは？

当店の豚丼を好きなお客様から、家庭でも味わいたいとの声があり、開業時に試行錯誤を重ね完成させた豚丼のたれを、創業30年を迎えたとき、販売することを決意した。

◆たれへのこだわりは？  
味つけは、豚丼としては珍しい味噌ベース。味噌を入れることでまろやかさを出し、2時間かけて煮るが、沸騰させてしまうと苦味が出る。そのため、仕込からビン詰めまで、全て若山さんが1人で作業。気が抜けない作業で、「絶対美味しいという自信がある」と若山さんは胸を張る。豚丼だけでなく、焼肉のたれやチャーハンのお隠し味など色んな食べ方があるとお客様に教えられるそうである。

◆今後の事業展開は？  
生まれ育った中川町に、修行で磨いた腕を活かして、子供からお年寄りに満足してもらえるよう新しいメニュー等を提供していきたい。

そして、毎年旭川で開催されている食べマルシェの井部門でトップになるよう頑張っていく。

また、毎月イベントを行いながら、他店にはない町内のテレビ電話を活用した広告で、全町民に対して呼びかけを行い、月に異なる商品の格安メニューを提供していきたい。

さらに豚丼のたれや万能たれは、現在、新千歳空港2F北海道本舗、札幌道産食彩HUG、

さっぽろ地下街オーロラタウン内丸井きたキッチン、イオン旭川駅前店内きたキッチン、道の駅なよろ、道の駅わかかない、道の駅ながわ等、町外でも広く取り扱われていることから、中川町の特産品として、町外へどんどん広げよう、道外のアテナショップや近隣町村のイベントでPRしていく。

【企業概要】  
創業 昭和52年7月  
営業時間 18時～23時



### 編集後記

七月の声を聞き、各地から花の便りが届き、商工会地域はイベントシーズン真っ盛り迎えた。イベントには、たくさんの方が集まる。これを、チャンスと捕らえ、個店の売り上げ向上に繋げていくのもそれぞれの努力したい。さらには、地域の活性化に繋がることを期待したい。

人材育成は中小企業大学校旭川校にお任せください！中小企業の「ひとづくり」に貢献します。

北海道の中小企業及び地域の課題・ニーズに合わせた「自社課題解決型」講座が目白押し！

## 2016年度おすすめ講座のご案内



### ■No.506 ネット活用による販路開拓の進め方(砂川開催)

期間 2016年9月16日(金)

受講料 16,000円(税込)

対象者 経営者、経営幹部、管理者(候補者)

### ■No.28 組織力を高めるコミュニケーション講座・秋

期間 2016年9月28日(水)～9月30日(金)

受講料 31,000円(税込)

対象者 管理者・新任管理者(候補者)

◎ちよこっとゼミナール(ちよこゼミ)を開講しています◎

パソコンやスマートフォンで学べる手作り経営講座です。●無料 ●Youtube ●登録不要 ●10分間 いつでも・気軽に・何度でも！

アドレスはこちら→ <http://www.smrj.go.jp/jinzai/chokozemi/index.html> または **ちよこゼミ** で検索！

講座の詳細は  で検索！お申込みもwebから！

お気軽にお問い合わせください  
電話 0166-65-1200  
旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校旭川校

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部